

2月県議会

積極的な子育て支援策等を盛り込んだ

2023年度岩手県予算を可決

自民党、公明党、
県民クラブ等が反対

「敵基地攻撃能力の保有は憲法9条の解釈変える」―達増知事が答弁

物価高騰対策で売り上げ減少の事業者に支援金支給

2月定例県議会が2月15日から3月23日まで開かれ、3人の日本共産党県議団が県民から寄せられた切実な要求の実現に全力で取り組みました。人口減少・子育て支援策等で積極的な施策が盛り込まれた新年度予算は、自民党・公明党・いわて県民クラブなどが反対しましたが、賛成多数で可決されました。

全国トップクラスの子育て支援策

県民計画第2期アクションプランと新年度予算では、人口減少対策を県政の最優先課題と位置付け、①高校生までの医療費助成の現物給付化を8月から実施②第2子以降の保育料無償化と在宅育児への月1万円の支援金（所得制限なし）③今年度から実施している産後ケアの無償化に加え、不妊治療にかかる交通費補助の拡充④大学進学をめざす高校生

に15万円の奨学資金貸付（県内大学に進学または大学卒業後に県内就職した場合は返済免除）など、全国トップクラスの施策が打ち出されました。学校給食費の無償化は、新年度は陸前高田市をはじめ県内8市町村で実施されます。国保税の子ども均等割りの免除とともに県内市町村に広げるよう求めました。

物価高対策―売上減の事業者に支援金

物価高騰対策の補正予算では、原材料価格の高騰や売り上げ減少に直面する中小事業者に対し、中小企業等事業継続緊急支援金（20億円余）を措置。過去3年間の同月比で20%以上の売り上げ減少の事業者を対象に、個人事業者は7万5千円、法人は15万円の定額補助を行います。トラック事業者や貸し切りバス・タクシー事業者への運行支援金、経営危機にある畜産農家に対し配合飼料価格安定緊急対策補助などの支援も盛り込まれました。



予算特別委員会で質疑に立つ斉藤県議(3月13日)

いわて旅応援プロジェクト第4弾は、6月末まで延長されます。

新型コロナウイルス―第8波の教訓生かした対策を

第8波における新型コロナウイルス・オミクロン株による新規感染者数は12万4千人余、死者は416人となっています(3月9日現在)。高齢者施設でのクラスターが多発し、施設内で124人が死亡。酸素飽和度が急変した高齢者も入院できなかった。

大軍拡、敵基地攻撃能力の保有ゆるさない

高田一郎県議の予算特別委員会総括質疑での敵基地攻撃能力の保有についての質問に答えた達増知事は、「専守防衛を旨とする従来の憲法第9条の解釈を変更し、先制攻撃の可能性を示すことは、日本と周辺国との間の緊張が高まる危険性がある」とも、世界全体の安全保障に大きな現状変更をもたらすもの、「政府に対しては、憲法9条の趣旨を尊重し、近隣諸国との友好と、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に求めることを期待します」と明確な見解を表明しました。

自民党などが予算編成替えを求める動議

新年度岩手県予算に対し、これまで賛成してきた自民党・いわて県民クラブ・公明党は、予算特別委員会で最終日に「撤回のうえ編成替えを求め

る動議を提出。全国トップクラスとなる子育て支援策に財源の裏付けもなく更なる上乗せ等を求めるもので、知事選挙を前に対決ポーズをとるためのものです。動議は賛成少数で否決となりました。

最終本会議で斉藤県議が新年度予算に対する賛成討論に立ち、子育て支援策や物価高騰対策等での前向きな施策を紹介し、達増県政の新年度予算が県民の立場に立った積極的なものであると強調しました。

皆さんと力を合わせて実現しました

- 高校生までの医療費助成の現物給付化を8月から実施
- 第2子以降の保育料の無償化と在宅育児への月1万円の支援金の支給(所得制限なし)
- 大学進学をめざす高校生に月15万円の奨学資金貸付。県内大学進学または大学卒業後に県内就職で返済免除
- 不登校生徒への対応に取り組む高等専修学校への補助金増
- 中小企業等事業継続緊急支援金―個人事業者7.5万円、法人15万円
- いわて旅応援プロジェクト第4弾を6月末まで延長
- 酪農家に対し配合飼料価格安定緊急対策補助
- 「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震」への対応で、市町村の避難計画と個別避難計画の作成を支援
- 2030年までの温室効果ガスの削減目標を2013年比で4%から57%に引き上げ

日本共産党演説会

〇と き: 5月28日(日)午後2時
〇と ころ: 岩手県民会館大ホール
〇弁 士: 小池 晃書記局長



斉藤 信県議会議員
大軍拡も
大増税も
NO!



県民と心ひとつに
日本共産党
斉藤 信の
県政報告

2023年4月 No. 183

発行: 日本共産党岩手県議団事務局

斉藤信事務所 TEL. 019(651)1241
〒020-0015 盛岡市本町通2-10-6

日本共産党控室 TEL. 019(629)6050
〒020-0023 盛岡市内丸10-1

斉藤信のホームページ

<http://www.saito-shin.sakura.ne.jp/>

大震災津波12年一幸福追求権が復興の原点 志位委員長が達増知事とオンライン会談



2月17日、日本共産党の志位和夫委員長は、東日本大震災津波から12年を迎えるにあたり、達増拓也知事とオンラインで会談。県議団も同席しました。

志位委員長は「岩手県は発災当初から、憲法の幸福追求権を復興の根本理念に掲げてきた。今後4年間の計画でも一貫してその姿勢を貫かれていることに感銘を受けている」と発言しました。

達増知事は「震災の現場、復興に携わるなかで、幸福追求権の保障は原点にしなればだめだとあらためて強く感じ、臨んできた。県の政策全般にも広げ、総合計画や基本目標にも『幸福』ということを盛り込むようにしている」と話しました。

物価高から県民の暮らしと営業守る緊急対策を



達増知事に申し入れる県党委員会と県議団(4月14日)

達増知事に申し入れる県党委員会と県議団(4月14日) 限なしで実施する... 中小企業等に対する... 直接補助など総合的... な対策④酪農危機、... 農林水産業の物価高... 騰対策の強化... など... を求めました。

4月14日、日本共産党岩手県委員会と県議団は達増拓也知事にたいし、物価高騰から県民の暮らしと営業を守る緊急対策を求める申し入れを行いました。

食料品や電気代、ガス代的大幅な値上げが暮らしや営業、農林水産業に深刻な影響を与えています。岸田政権は、予備費を活用した「物価対策」を明らかにしましたが、大軍拡には5年間で43兆円もの税金を投入する一方で、社会保障費や中小企業対策費、農林水産業予算は削減されています。

達増知事は、「日々深刻さが増しており、県としても補正予算で対応するよう準備を進めている。申し入れを参考にしながら県民の暮らしや営業の危機を乗り越えることができるよう支援策を講じたい」と答えました。

達増知事は、「日々深刻さが増しており、県としても補正予算で対応するよう準備を進めている。申し入れを参考にしながら県民の暮らしや営業の危機を乗り越えることができるよう支援策を講じたい」と答えました。

気候危機打開ー温室効果ガス削減目標を引き上げ

県は、2030年度までの温室効果ガスの削減目標について、2013年度比で41%から57%に引き上げる第2次地球温暖化対策実行計画の改定(最終案)を示しました。具体的には、家庭部門で57%、産業部門で41%、業務部門で60%、運輸部門で32%に削減目標を引き上げるものです。特に、高断熱・省エネ住宅の建築と改修を推進することは重要な課題であるとして、省エネ基準のランク別に補助を行う制度の創設を求めました。また、省エネリフォーム等への国の補助、県

の補助等があり、窓口を一本化して省エネと高断熱の住宅の整備に取り組みよう求めました。県有施設への太陽光発電等の整備では、40施設の調査結果を踏まえ、新年度に具体的な導入計画を作成するとしています。

クロマグロの漁獲規制見直しを求める

主要魚種の危機的な大不漁が続く中で、クロマグロの漁獲規制の見直しを求めました。「200kgクラスのクロマグロがかかっても漁獲規制のため放流せざるをえない」という漁協関係者の声を紹介し、漁獲枠を拡大するよう国に強く働きかけるべきと訴えました。

自民党県議が代表質問で共産党攻撃

2月22日の本会議代表質問において、自民党の岩崎友一県議が、突然質問項目にもない、党員の除名問題を利用した共産党攻撃を行いました。岩崎議員の「共産党は異論を許さない」という発言は、事実に基づかない誹謗中傷であり、異論を述べたことを理由に除名処分としたものではありません。斉藤県議が発言の撤回と謝罪、議事録からの削除を求める動議を提出しました。



宮古市の重茂漁協を訪問し懇談する県議団(2月14日)

無料法律相談
～弁護士が相談に応じます～
・5月17日(水) 午後6時～
・6月21日(水) 午後6時～
予約電話番号：651-5881
無料生活相談
毎週土曜日 10時～12時
場所：斉藤信事務所

2月県議会で採決された新年度予算、主な請願・意見書に対する盛岡選挙区選出県議の態度 (○：賛成 ×：反対)

件名	斉藤 信 (日本共産党)	上原康樹 (希望いわて)	小西和子 (希望いわて)	軽石義則 (希望いわて)	高橋但馬 (新政会)	吉田敬子 (新政会)	米内紘正 (自民党)	高橋康介 (自民党)	小林正信 (公明党)
2023年度岩手県一般会計予算⇒可決	○	○	○	○	○	×	×	×	×
物価上昇に見合う高齢基礎年金等の改善を求める請願・意見書⇒採択	○	○	○	○	○	○	×	×	×
国立病院の機能強化を求める請願・意見書⇒採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「安保関連3文書」改定の撤回と大軍拡・大増税の中止を求める請願⇒不採択	○	○	○	○	○	×	×	×	×
原発回帰への方針転換に反対し、原発に頼らないエネルギー政策を求める請願⇒不採択	○	○	○	×	×	×	×	×	×

- 1日 元旦新春宣言
- 4日 新春街頭宣伝(公会堂前)
- 5日 日本共産党新春のつどい(達増知事が出席)
- 7日 2023新春旗開き・春闘討論集会
- 8日 八日町新春餅つき大会
- 11日 文教委員会
- 12日 地球温暖化対策特別委員会、県政調査会
- 13日 復興特別委員会、新型コロナ特別委員会、建設業協会盛岡支部
- 16日 盛岡地域県立病院運営協議会
- 22日 盛岡地区党会議
- 24日 盛岡山車推進会新年会
- 31日 4日 地球温暖化対策特別委員会、県外調査(東京千代田区、長野県長崎県五島市)
- 2月 2月 2月の会総会
- 4日 松園後援会「春のつどい」、第9回再発防止「若手モデル」策定委員会
- 6日 議案説明会
- 9日 大軍拡反対宣伝署名、県政要望を聞く会
- 11日 建国記念日のつどい(吉田瑞彦日弁連副会長講演)
- 12日 岩手県会議達増知事、立憲県連横沢代表、社民県連木村代表あいさつ)
- 14日 宮古市重茂漁協訪問調査
- 15日 2月定例県議会開会(知事演説、補正予算案第0号)について質疑
- 16日 岩手県商工会連合会「いわて被災者支援センター」訪問懇談
- 17日 震災復興の課題で志位委員長と達増知事のオンライン会談、中野地区後援会のつどい
- 18日 全県地方議員研修会
- 22日 1日 本会議代表質問、一般質問、議案に対する質疑
- 3月 3月 文教委員会
- 2日 議運、本会議補正予算等採決
- 3日 16日 予算特別委員会
- 6日 東日本大震災津波岩手県、金石市合同追悼式
- 11日 文教委員会
- 17日 玉山のつどい、さよなら原発岩手県集会(大島堅一龍谷大教授が講演)
- 20日 岩手県女性後援会総会
- 22日 復興特別委員会
- 23日 最終本会議
- 26日 小山小松さんプロ棋士誕生祝賀会
- 4月 4月 きたぎんホールパークオープン記念式典、庄子地域後援会「音楽と議会報告のつどい」
- 1日 軽米町日本共産党演説会
- 2日 物価高騰対策で達増知事に緊急申し入れ、わかば保育園のつどい

斉藤信のパワフル活動日誌